

2010年11月 10 日

全国都道府県連  
専務理事様

広島県生活協同組合連合会  
専務理事 岡村 信秀

2010年12月10日(金)

「市民社会の力で核兵器廃絶へ！」交流会開催のご案内(二次・最終)

拝啓 菊花の候、貴職におかれましてはますますご清栄のことと存じます。

さて、広島県連は、全国の生協のみなさんとともに、現在の核拡散の危機的状況を市民社会の力で核兵器廃絶の好機にできるよう、活動提案と交流の場として、標記の会を、(財)広島平和文化センターと一緒に呼びかけ開催します(第一次案内は、9月13日付で送付)。

現在、(財)広島平和文化センターでは、CANT署名の第2弾として「核兵器禁止条約」を全面に打ち出した再署名を検討しており、交流会当日、配布できる予定です。あわせて、平和市長会議への加盟要請ならびに加盟自治体と市民との対話集会在、全国に広がることを提起しています(別紙、市長メッセージ参照)。

こうした提案を含め、(財)広島平和文化センターの国本善平常務理事からは、平和市長会議の現状と課題、加盟都市と市民との対話集会の意義、核兵器禁止条約の内容及び条約をめぐる国際社会の動向についてご講演いただきます。あわせて、11月12～14日に広島で開催される「ノーベル平和賞受賞者サミット」(テーマ:ヒロシマの遺産～核兵器のない世界)についても、ご報告いただく予定です。

また、コープやまぐちからは、6月に開催された「やまぐちピースフォーラム」の取り組みについて報告をいただきます。この「フォーラム」は、秋葉市長の講演、加盟自治体の首長と市民(生協、被爆者団体など)との対話が主な内容で、市民団体と自治体が協働するモデル的な展開の可能性を実感させるものでした。

ご多用とは存じますが、多様な活動を持ち寄りご参加いただき、核兵器廃絶へのロードマップと当面の具体的な「行動」が共有化できれば幸いです。また、貴連合会会員生協にも呼びかけていただければ幸いです。

これまでCANT署名に取り組んでいただいた生協・連合会はもちろん、新たにご一緒に取り組んでいただける生協が増えることを願っております。参加規模や詳細は、下記の通りです。

よろしくお取り計らいの程、お願い申し上げます。

敬具

記

1. 日時……2010年12月10日(金) 10:00～12:30(全国県連責任者会議の翌日)
2. 会場……主婦会館 プラザエフ 5F会議室(千代田区六番町15)
3. 呼びかけ人……岡村信秀(広島県生協連)、国本善平((財)広島平和文化センター常務理事)
4. 内容……1. 講演「市民社会の力で核兵器廃絶へ！」(広島平和文化センター・国本善平)  
2. 報告①平和市長会議・加盟自治体との意見交流について(コープやまぐち)  
②CANT署名第2弾の概要と取り組みについて(広島平和文化センター)  
③活動交流、その他(参加者の積極的な発言をお願いします)
5. 対象・規模……全国都道府県連責任者 および 全国生協の担当役職員・組合員リーダー、60名程度
6. 申込……別紙用紙にて、12月1日(水)までにeメールもしくはfaxにてお申し込みください。
7. その他……広島県連ホームページに、申込用紙、関連資料(「広島市長メッセージ」「ヒロシマアピール」)等をアップしております。<http://hiroshima.kenren-coop.jp/>

※ 講演をお願いしている国本氏は、広島市の平和行政や被爆者援護に長くかわり、昨年(財)広島平和文化センターの常務理事。先の「2020核廃絶広島会議」の事務局をつとめ、本年8月25日～27日、さいたま市で開催された「国連軍縮会議」(国連軍縮部などが主催)に平和文化センターの代表として出席し、来年の会議で「核兵器禁止条約」を議題に取り上げるよう要請。

以上

広島県生活協同組合連合会 担当 板屋愛子  
Eメール:kenren.h@proof.ocn.ne.jp  
電話:082-532-1300、FAX:082-232-8100